

## 創立76周年記念日行事を開催

### 【概要】

6月4日(水)に本学講堂にて、創立76周年記念日行事を開催しました。式典には、学内外の関係者など約300名が参加しました。

式典は、吹奏楽団の演奏から始まり、名誉教授称号授与、産学連携教授称号授与・産学連携重点研究室認定書授与、職員表彰、学生表彰、学長報告、学部長報告を行いました。

吉田学長による学長報告では、大学が掲げる「ミ・ラ・イ・工」構想の実現や、教育・研究・国際交流・地域貢献活動等の実績を紹介し、特に研究活動においては、法人化以前より本学の特色としていた「生命科学」「ものづくり」「環境・エネルギー」分野が、地域とともに発展し、確実に実を結んでいる様子を紹介しました。さらに、ワンキャンパスに学部や研究センターが集結している強みや、地域創生のハブとして、岐阜県や各自治体との連携にとどまらず、東海環状自動車道岐阜インターチェンジの開通などを通して、岐阜大学を中心に東海ライフサイエンス拠点を形成していく構想なども説明しました。

式典後は、第57回岐阜大学フォーラムを開催しました。フォーラムでは、予防医学の専門家で、全国で初めて「京都大学ヘルシーキャンパス宣言」を実現された、京都大学教授の石見拓氏をお招きし、「大学のウェルネスを考える」というテーマのもと、基調講演を行いました。石見氏は講演を通じて、多様な人々が集まり、大きな複合体を形成しながら知の情報発信の役割を持つ大学は、「ウェルネス」「ウェルビーイング」の創造者であるべきと述べ、さらに、京都大学におけるヘルシーキャンパスの実践や、PHR(Personal Health Record：個人の健康や身体の情報記録したデータ)を活用し、産学官で連携しながら地域の健康づくりをすすめている取り組みを紹介されました。

石見先生の講演に続いて、本学保健管理センターの山本教授、生協学生委員、アメフト部PHANTOMSも登壇し、岐阜大学におけるウェルネス活動を紹介しました。

本記念行事を通じて、岐阜大学のこれまでの歩みを振り返り、未来への新たな一歩を踏み出すことができました。本学は今後も持続可能な社会の実現に向けて邁進してまいります。そして、地域社会と共に発展し続ける地域の中核大学として、学生、教職員、そして地域の皆様とともにさらなる飛躍を目指していきます。



学長報告



産学連携教授称号授与

創立76周年記念日行事を開催



学生表彰



石見教授による講演



岐阜大学におけるウェルネス活動の紹介



ストリートダンス部MECによるパフォーマンス

【メディア掲載】

掲載日	新聞社名	内容
2025/6/5	中日	創立76周年記念 学生や職員表彰 ～吉田和弘学長～